

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	コーチング演習 3	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツ健康学科	コース名	テニスコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実技		
教科書/教材	必要に応じて資料配布。				
担当教員情報					
担当教員	久松	実務経験の有無・職種	有・プロテニスプレーヤー		
学習目的					
テニススクールにおける基本的なフィーディング（球出し）と対象者別指導方法を学ぶこと及びテニスレッスンのチーフコーチに必要な基礎技術の習得を目指します。					
到達目標					
実際にテニスレッスンを行うことを想定し、要求した基本的な球出しを要求通りに行うことができるようになること。更に対象レベルに応じたアドバイスができるようにできること。アシスタントコーチに必要な声出し、声かけを含む基礎の習得を到達目標とします。					
教育方法等					
授業概要	学生同士をコーチ役と生徒役に交代で行います。フィーディング（球出し）を中心に授業を進めるが、その際に実際のレッスンを想定した声かけ、雰囲気作りも学びます。選手に求められるヒッティングとアシスタントコーチに求められるヒッティングの違いを理解し、初心者または初級者に対するヒッティングを学びます。				
注意点	授業時数の4分の3以上出席しない者は単位取得できません。ノートを作成し、授業内容と教員からのアドバイスを正確に記入し、授業内で行ったメニューを図を使用して記録すること。コーチ役の学生は生徒役学生に丁寧な言葉遣いで話すことを心掛け、聞き取りやすい声の大きさを話せるようにできること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するためにノートを確認		
	成果発表 (口頭・実技)	50%	15週目に行われる実技試験にて評価		
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価		
授業計画（1回～15回）					
	授業内容	各回の到達目標			
1回	前期の復習	前期の復習を行う			
2回	フィーディング	フィーディングの基礎、応用の確認（手出し）			
3回	基本フィーディング2	フィーディングの基礎、応用の確認（ラケット出し）			
4回	基本フィーディング3	三原則とレベル別指導法の確認			
5回	基本フィーディング4	三原則とレベル別指導法の確認			
6回	模擬レッスン	ローテーションを使用してレッスンを行う			
7回	ヒッティング	コーチとしてのヒッティング（ストローク）、デモンストレーション			
8回	ヒッティング2	コーチとしての初心者に対するヒッティング（ボレー）、デモンストレーション			
9回	ヒッティング3	サーブの打ち分け練習し球種の違いを出せるようにする			
10回	ヒッティング4	サーブの打ち分け練習し球種の違いを出せるようにする			
11回	資格試験対策	テニス教師試験対策としてデモンストレーションを行う			
12回	資格試験対策	テニス教師試験対策として8分間レッスンを行い問題点の洗い出し			
13回	資格試験対策	テニス教師試験対策として8分間レッスンを時間内に収める			
14回	資格試験対策	8分間レッスンの完成			
15回	実技試験	実技試験の実施			